

2024年10月24日

TOYOTA GAZOO Racing Rally Challenge

参加者および関係者 各位

RCリリース No.2024-10-01

TOYOTA GAZOO Racing Rally Challenge 事務局

TOYOTA GAZOO Racing Rally Challenge 2024 安全装備の正しい使用方法についてのご案内

平素より、TOYOTA GAZOO Racing Rally Challenge に参加いただきまして誠にありがとうございます。

標記の件、皆様の安全を担保する装備品に関するご案内です。

近年は多種多様な安全デバイスが流通しておりますが、いずれも適切に使用しなければ満足に能力を発揮することはできません。

また、厳然たるスポーツとして、参加者はルールを熟知したうえで大会に参加することが求められます。

以下は関連する諸規則の一部となりますので、今一度ご確認のうえ、今後の大会に臨むようお願いいたします。

<参考資料>

- [・2024 年国際モータースポーツ競技規則付則 J 項 ※安全装備に関しては第 253 条参照](#)
- [・ラリー競技およびスピード競技における安全ベルトに関する指導要綱](#)
- [・レース競技における HANS®装置のガイドと導入仕様](#)
- [・レース競技におけるハイブリッド&ハイブリッド・プロ \(Hybrid & HybridPro\) 装置のガイドと設置仕様](#)
- [・TOYOTA GAZOO Racing Rally Challenge 安全ベルトについて](#)

各規則は概ね 1 年に 1 度改定がなされます。

今後の改定内容等も継続的に把握することを心がけてください。

また、これら諸規則の中で、特に初心者の方にも最低限留意いただきたい事柄については初心者講習でもご説明しております。

別紙としてその一部をご紹介しますので、あわせてご一読ください。

<別紙>

安全装備の正しい使用方法 — 安全ベルト・FHR システム (HANS/Hybrid) —

皆様の持続可能なモータースポーツ活動のため、今後も安全に留意してご参加ください。

以上

<お問合せ先>

TOYOTA GAZOO Racing Rally Challenge 事務局 (株式会社プロクルーズ内)

〒355-0225 埼玉県比企郡嵐山町鎌形 1607-7 TEL : 0493-61-1185 / FAX : 0493-61-1186

1. 安全ベルト

使用する安全ベルト

- ・ 6点式以上のFIA 公認安全ベルトの使用を強く推奨します。
- ・ ベルト本体への加工や乗降性を考慮した部品（ゴム紐等）の追加は行わないでください。
- ・ FHRシステムの使用有無により、対応したショルダーベルトの製品を使用してください。

対応する 安全ベルト		ショルダーベルト幅	
		標準 (3インチ)	FHRシステム対応 (2インチ)
FHRシステム の装着	あり		
	なし		×

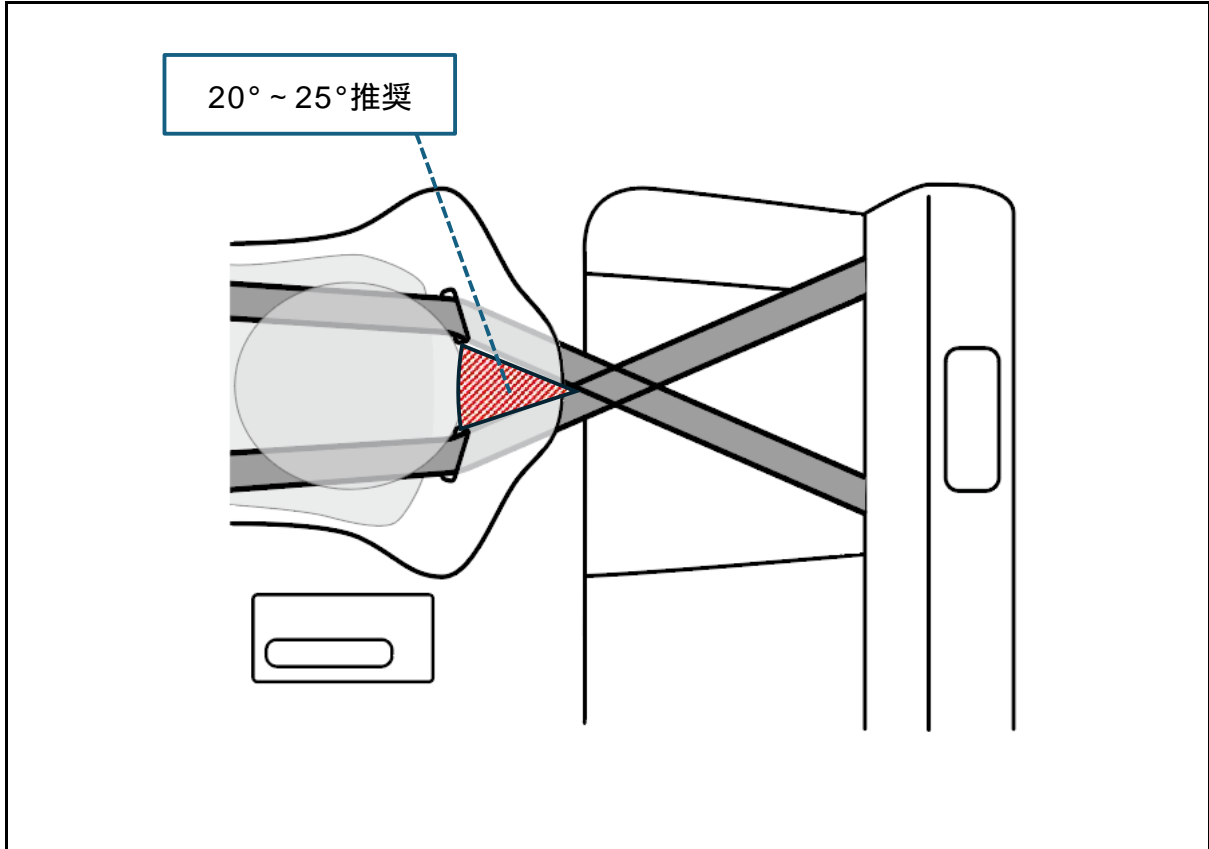
安全ベルトの取り回し/適切な使用

- ・ すべてのベルトは装着時に身体との隙間が生じないように、予め適切に長さ調整を行ってください。
その際、バックルは装着者の臀部に対して中心で不快に感じない位置に調整しましょう。
- ・ 調整はサービススタッフ等の第三者の手によって確実に行ってください。
- ・ 各ベルトはバケットシートに設けられたホールを通し、捻れることなく身体に沿うよう取り回してください。
- ・ 競技中では、短時間での着脱を求められる場合があります。
練習として、一連の着脱動作は必ず一度は事前に行ってください。
- ・ 車室内には、定められた装備品等をしっかりと固定し、不用品は持ち込まず、整理整頓を心がけてください。
ベルトの適切な動きを制限し、本来の性能を発揮できない可能性があります。



ショルダーベルトの取り付け

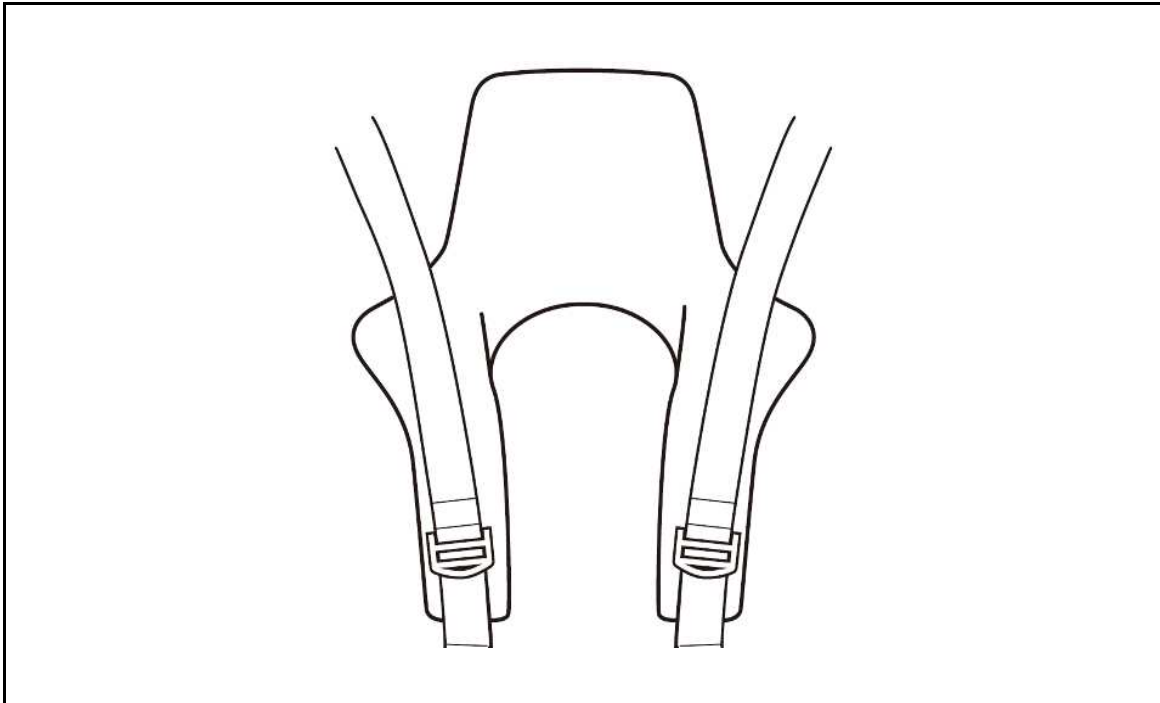
- ・ 量産車の固定点、もしくは補強プレートを用いて車体上の新しい固定点に取り付けをしてください。
座席との共締めや、内装トリムへの取り付けは認められません。
- ・ ショルダーベルトのストラップ同士の角度は $10^{\circ} \sim 25^{\circ}$ 範囲から出てはなりません。
約 $20^{\circ} \sim 25^{\circ}$ であることが推奨されています。



2 . FHRシステム (HANS/Hybrid等)

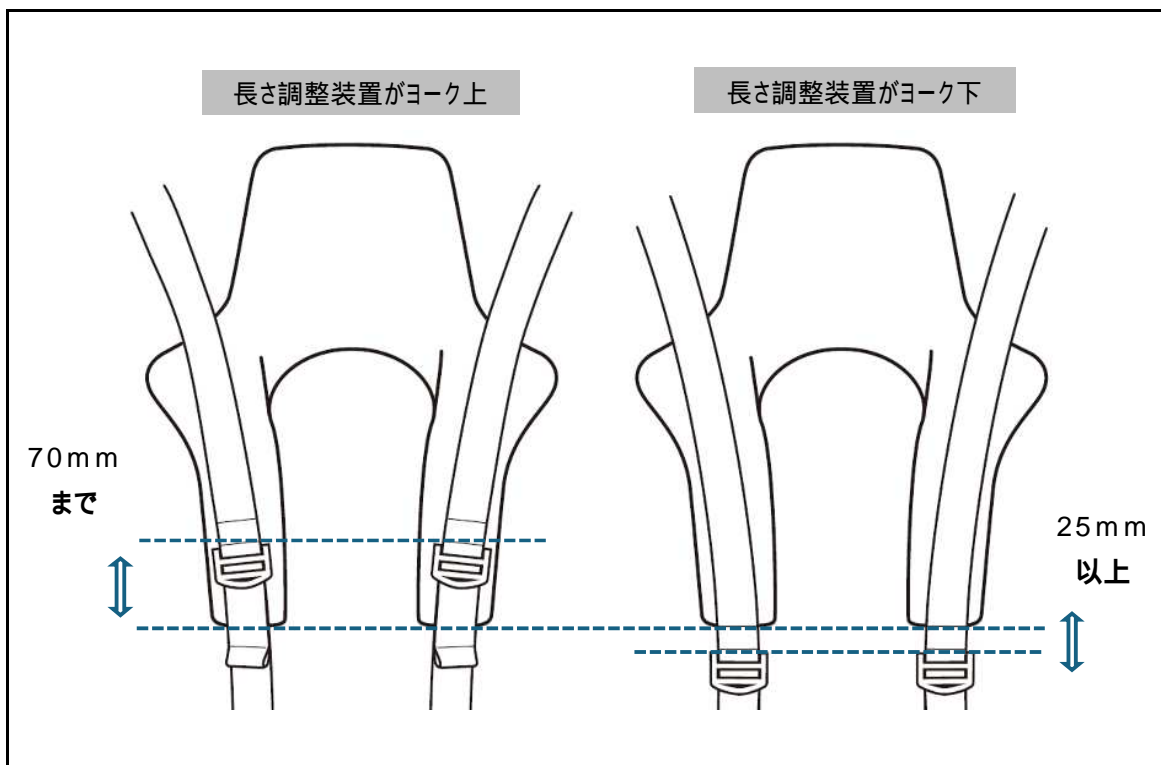
FHRシステム使用時の注意

- ・ FHRシステム本体がショルダーストラップの下にあることを確認し、上から安全ベルトでしっかりと締め付けて使用してください。



ショルダールベルトの適切な長さ調整 HANSを使用する場合

- ・ ショルダールベルトの長さ調整装置がHANSのヨーク上に配置されている場合、上端はHANSヨークの下端から70mmを越えて離れないように調整してください。
- ・ ショルダールベルトの長さ調整装置がHANSヨークとバックルの間にある場合、HANSヨークよりも25mm以上低い位置に調整してください。



ショルダーベルトの適切な長さ調整 Hybridを使用する場合

- ・ ショルダーベルトの長さ調節装置は胸部の低い位置に調整してください。

Hybridの調整

- ・ 使用にあたって、安全ベルトを締めた運転姿勢で個々の体型に合わせた調整が必要です。
- ・ 運転姿勢で50mmを超えて頭部が前方に移動しないよう調整してください。
25mm～50mmの範囲が推奨されています。

